

平成 26 年度 日本老年看護学会生涯学習支援研修（基礎編）関西会場

開催日時 平成 27 年 2 月 14 日(土) 13:20～16:20

会場 大阪府立大学 I-site なんば 2F カンファレンスルーム

参加者数 124 名 (会員 49 名、非会員 75 名 :
スタッフ 12 名と講師 2 名含む)

運営担当 長畑(大阪府立大学)、松岡(佛教大学)、山崎(畿央大学)

テーマ・講師

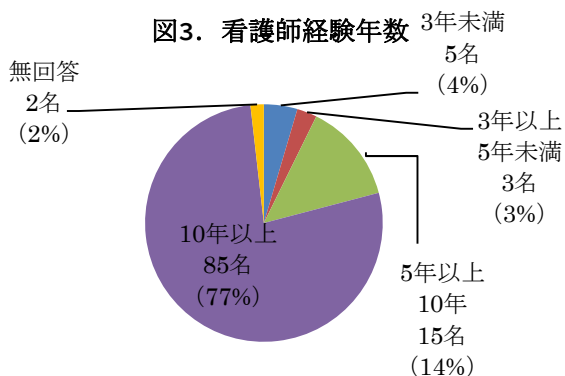
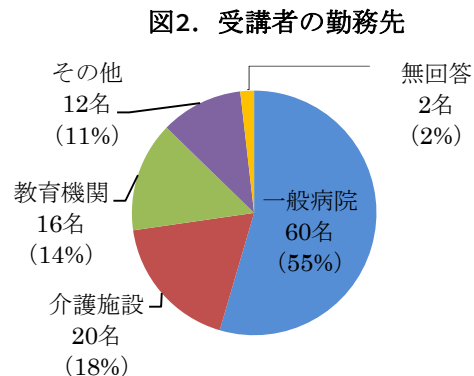
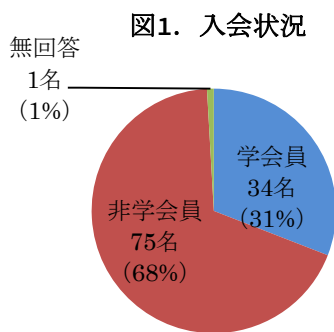
1. 高齢者の生活機能維持に向けたアセスメントとケア
原田 かおる 氏 老人看護専門看護師 高槻赤十字病院
2. 身体合併症のある認知症高齢者のアセスメントとケア
大久保 和実 氏 認知症看護認定看護師 市立豊中病院



アンケート結果・感想 (回収数 110、有効回答数 94、回収率 100%、有効回答率 85.5%)

I. 参加者の概要

1. 参加者の属性(図 1, 2, 3)

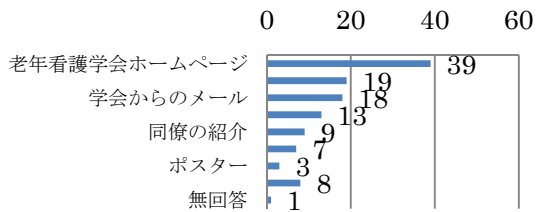


受講者の勤務先

その他：訪問看護 4 名、療養病棟 3 名
大学院生 2 名、精神病院、
診療所、休職中

2. 研修を知ったきっかけ (図4)

図4. 今回の研修を知ったきっかけ



その他: 看護協会の研修での案内、教授の紹介、
大学院の先生の勧め、病院への案内状

3. 開催時期・場所・時間 (図5, 6, 7)

図5. 開催時期

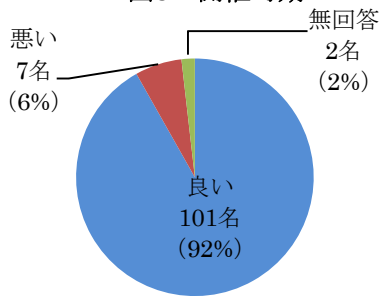
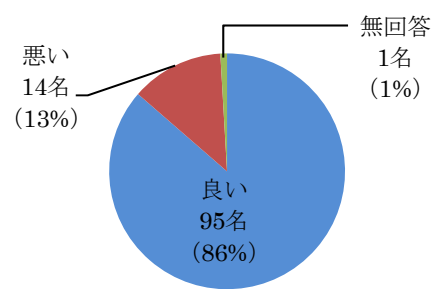


図6. 開催場所



<開催時期>

悪い理由: 雪など天候が不安定 3名
年度末なので多忙 2名
感染症が多い

希望時期: 4~6月、10~12月、夏

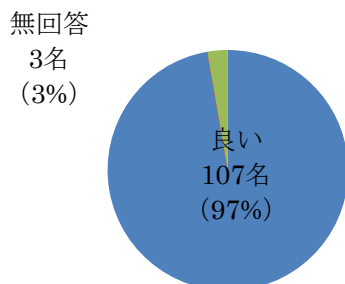
<開催場所>

良い理由: 新大阪からアクセス良く分かりやすい
悪い理由: 会場が狭い 5名、駅から遠い 4名
場所がわかりにくい 5名

希望場所: 岡山・神戸あたり

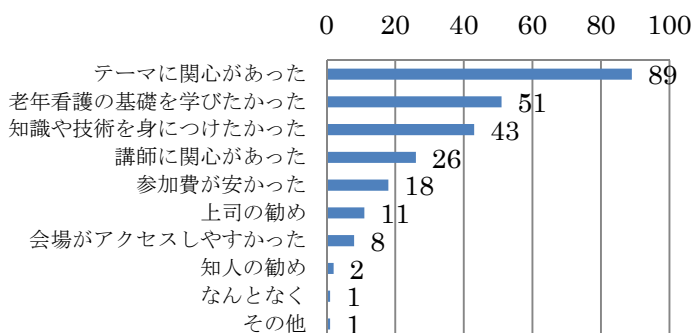
開催時間: 良い 107名、未記入 3名

図7. 開催時間



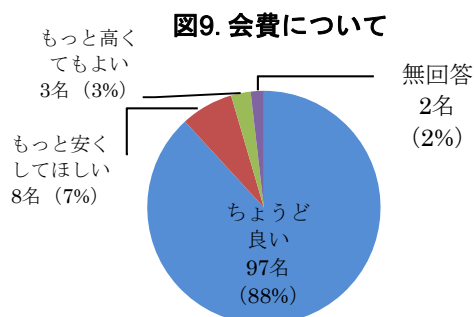
4. 受講動機について (図 8)

図8. 受講動機 (複数回答可)



その他：自分の知識をもう一度振り返るため

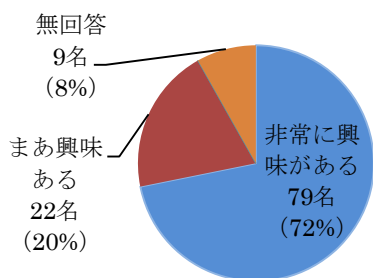
5. 会費について (図 9)



希望金額：非会員 1000 円、1500 円
 会員 2000 円

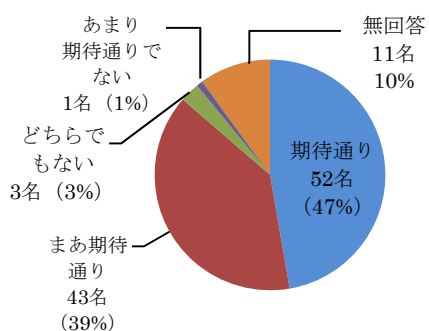
II. 今回の研修会について (図 10, 11, 12, 13)

図10. 本日のテーマについて



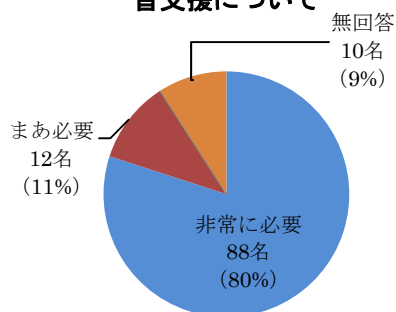
意見：当たり前のことを言葉にいただき
 分かりやすかった

図11. 研修は期待通りでしたか



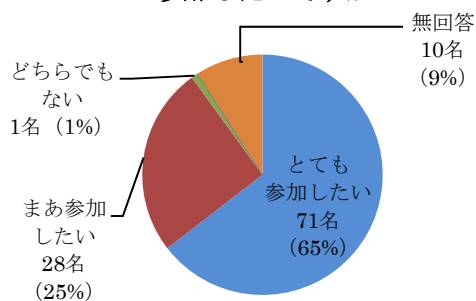
意見：自分へのふり返りができた
 内容は大変わかりやすく期待通りだった
 事例があったので分かりやすかった

図12. 老年看護における看護師の生涯学習支援について



意見：子どもが整形病棟で働いていて、同じ事例を体験している。一緒に参加させたいと思ったので必要とした

図13. 今後このような研修に参加したいですか



意見：新しい知識・確認は必要だと感じた
 参考にしたい
 近場なら参加したい



Ⅲ. 今後研修で取り上げてほしいテーマ

1. 急性期の認知症ケア
2. 寝たきり、せん妄患者の関わり方
3. いろいろな事例や取り組みをたくさん聞きたい
4. 独居の認知症高齢者の在宅での支援とその限界について
5. 認知症高齢者の退院支援、退院調整について
6. 学生への教育
7. 一般病院での対応方法など、根拠に基づいて講義してほしい
8. もっと認知症ケアについて学びたい
9. 認知症の人の地域連携
10. 療養病床や施設での高齢者看護についても取りあげてほしい
11. 行動制限に関しての勉強会をぜひおねがしたい
12. 病院、在宅、施設の抱える問題やどう連携していけば高齢者自身や家族が安心してすごしていけるかという視点でのそれぞれの取りくみなど学びたい
13. 認知症看護・せん妄の疾患、薬剤、ケアについて
14. 施設で終の住み家として暮らしておられる方の認知症ケアについてもききたい
15. 認知症ケアの実際、看取り
16. 高齢者の地域連携，身体拘束の解除方法の具体例，倫理，End of life，ユマニチュードについて老年看護学会の考えが知りたい
17. 倫理的問題になっているケース事例について（身体拘束、意思決定、今日のポータブルトイレについての見解など）
18. 地域でとりくむ活動

<意見・要望等>

学会入会についてホームページで見ているとなにか入りにくいイメージがある
現在、年1回程度ですか？ もう1回程度研修会を増やしてほしい
関西であると時間的にも参加しやすいので、定期的にお願したい

Ⅳ. その他

1. 実践力ふまえ分かりやすかった
 2. 日頃、糖尿病看護をしているにあたり、高齢者の看護、療養はいつも悩むことも多く、本日は大変勉強になりました。ありがとうございました
 3. 説明のあと具体的な症例紹介などがあり理解しやすかった
 4. 大久保さんの情熱、素晴らしいと思いました。笑顔でいようと思います
 5. すぐに役立ち、周りのやり方を見直し、伝えていけることがたくさんあったと思いました
 6. まずは自分の看護の1つ1つを見直していこうと思います。いい機会を有難うございました
 7. 身体合併症のある認知症高齢者の包括的アセスメントについてもっと知りたかったです（時間的にきびしいのかもしれませんが）
 8. 看護師のちょっとした気づき、話しかけで高齢者の入院生活が少しでも悪化なくできると思いました
 9. いつも笑顔で新たな気持ちでがんばりたいと思います。すてきな研修をありがとうございました
- 以上